

Dec.
3
2016



～ がんでも人生バラ色～
がん患者のぶっちやけ

『キレイ学』

患者は
地味って…
誰が決めた
の？

がん患者が
キレイだと
へんですか？

お申込みURL ▶ kirei.peatix.com

Date 2016年12月3日 (土)

Time 13:00-16:15 (12:30～受付)

場 所：聖路加国際大学
セントジョンC.アリスメモリアルホール
東京都中央区明石町10-1

定 員：先着300名 (事前申し込みが必要です)

参加費：1,300円

対 象：がん患者さん・サポーター・がん医療従事者
ほか・ご興味のある方どなたでも

主 催：聖路加国際病院精神腫瘍科

後 援：NPO法人ハートシェアリングネットワーク

...... がんサバイバーシップフォーラムのご案内 ...*...*

がんになると、ショックのあまり全身の力が抜け、今まであった生きがいや、楽しくて華やかなことから、いきなり切り離され、寂しさと孤独に包まれたグレーの世界に入り込んでしまいます。

でも待って！私って、そんなに可哀想だっけ？これまでの私を否定していいの？

がんが見つかったも、「私は変わらずに私」。だから変わらず、自分らしく堂々と生きていきたい。ただ、自分らしさや前向きな気持ち持って、自分に自信がないと生まれてこないものです。

そんな自分にふたたび勇気と自信をくれる「キレイ」の力。オシャレしてキレイになっても、がんが消えるわけではない。でも、この人生をバラ色に変えることは、できるかもしれません

「キレイ」を「生きる力」に変えた乳がんサバイバーたちと、キレイが患者に力を与えることを医学的に説くサイコオンコロジストによる、とっっても真面目で勇気が湧く「キレイ学」フォーラムです。

......*...*... Speaker Profile *...*...*...*...*

◆ 朝倉 匠子

エイジングスペシャリスト。美しい歳の重ね方「アクティブ・エイジング」を提唱し、自ら美しく輝く人生を实践。60歳という節目の今年、乳がんが発覚。辛いうつと闘うことに。



◆ 山吹 祥子

ジュエリーデザイナー。2014年にステージ4の乳がんの宣告を受ける。現在も治療を続けながら、女性を美しくすることをテーマに、創作活動に取り組む。



◆ 保坂 隆

聖路加国際病院精神腫瘍科部長。同リエゾンセンター長。がん患者やその家族の精神的な苦痛をケアし治療する日本で数少ない、サイコオンコロジーのスペシャリスト。



◆ 山崎 多賀子

美容ジャーナリスト。2005年に乳がんが発覚。抗がん剤の経験をきっかけに、外見と心の関係を改めて見つめ直し、情報発信や患者さん対象のメイクセミナーを開催する。



Program

13:05～13:25 講演 朝倉 匠子

「乳がんでうつになったのも、脱出できたのも『輝いた自分』へのこだわりでした！」

13:25～13:45 対談 朝倉 匠子 × 保坂 隆

「がん患者の初期の心理をサイコオンコロジストが読み解く」

13:45～14:15 講演 保坂 隆

「がん患者の『キレイ』を医学的・科学的に解明し提言する」

14:35～15:55 講演 山吹 祥子

「ステージ4のわたし それでもオシャレがあるから輝ける！」

15:15～15:35 講演 山崎 多賀子

「教えましょう！治療中も自分に自信が持てるメイクのコツ」

15:35～16:00 ディスカッション 全員

「私の元気の特効薬 キレイってなに？」



《フォーラム事務局》NPO法人ハートシェアリングネットワーク お申込みはWebから >> kirei.peatix.com
〒104-0044 東京都中央区明石町8-1聖路加タワー11階 メディポリス東京クリニック内
E-mail: info@heartsharing.org TEL: 03-6264-3607 FAX: 03-6682-2769 URL: www.heartsharing.org